

令和6年度宮城県高度情報化推進協議会
ICT人材育成事業
企画提案募集要領
【一般公募】

令和6年11月
宮城県高度情報化推進協議会事務局

令和6年度宮城県高度情報化推進協議会 I C T人材育成事業 企画提案募集要領

本募集要領は、令和6年度宮城県高度情報化推進協議会 I C T人材育成事業を委託するに当たり、提案能力に優れた者を公募型プロポーザル方式（以下「プロポーザル」という。）により選定するための手続等に関し必要な事項を定めるものである。

1 業務内容に関する事項

(1) 業務名称

令和6年度宮城県高度情報化推進協議会 I C T人材育成事業

(2) 業務概要

子どもたちに情報を読み解く力や論理的な思考力を身につけさせ、将来を担う I C T人材を育成することを目的として、県内の小中学生を対象にした出前プログラミング講座を開催するもの。

※「出前プログラミング講座」・・・小中学校等に出向いて行うほか、会場を借り上げて行うものを含む。オンライン講座等の集合開催以外の実施方法も可とする。

(3) 業務内容

イ 出前プログラミング講座等の企画運営

(イ) 運営計画（カリキュラム）の作成

(ロ) 講師及び指導補助員等の募集、手配、指導、管理

(ハ) 受講者の募集

(ニ) 会場設営、撤去及び機材管理

(ホ) 開催当日のスケジュール管理

ロ 効果的な広報宣伝の展開

ハ 実績報告書の作成

なお、委託業務の実施に当たっては、委託候補者の企画提案の内容をそのまま実施するものではなく、宮城県高度情報化推進協議会と委託候補者で協議の上、決定し、実施計画書として提出するものとする。

(4) 委託料上限額

500,000円（消費税及び地方消費税相当額を含む。）。

※委託料には（3）を実施するに当たっての全ての費用を含む。

※参加費として、教材費等を受講者から徴収する内容も可とする。

(5) 委託期間

業務委託契約日から令和7年3月21日まで

(6) 履行場所

宮城県内

※集合開催の場合は、仙台市で1箇所以上、県北及び県南エリアの受講機会向上のため、仙台市以外でも2箇所以上開催すること。

2 応募に関する事項

本企画提案に参加しようとする者は、次の要件を全て満たすこととする。

- (1) 地方自治法施行令（昭和22年政令第16号）第167条の4の規定に該当しないこと。
- (2) 宮城県の「物品調達等に係る競争入札の参加資格制限要領」（平成27年4月1日施行）に基づく資格制限を受けている期間中でないこと。
- (3) 宮城県入札契約暴力団等排除要綱（平成20年11月1日施行）の別表各号に規定する措置要件に該当しないこと。
- (4) 当該業務の円滑な履行ができる体制が整備できること。
- (5) 上記（1）から（4）を満たす1事業者を代表とする複数事業者による共同提案による参加も可能とする。その場合は全事業者が（1）から（4）を満たすこと、その他の参加者は代表者との委託契約により業務を行うこととする。なお、本業務全体の進行管理及び取りまとめ等は代表者の責任において行うものとする。

3 企画提案に関する質問及び回答

(1) 質問方法

質問がある場合は、質問票に必要事項を記入の上、件名を「高度情報化推進協議会 ICT人材育成事業に関する質問」とし、電子メールにより提出すること。

なお、口頭及び電話による質問については応じない。

【質問提出先】 宮城県高度情報化推進協議会事務局
メールアドレス：mipa@pref.miyagi.lg.jp

(2) 質問受付期限

令和6年12月10日（火）午後5時まで（必着）
（本企画提案の募集開始から随時受付）

(3) 最終回答日

令和6年12月12日（木）※質問への回答は随時HPで更新する。

(4) 回答方法

宮城県高度情報化推進協議会のホームページへ随時掲載する。ただし、質問又は回答の内容が特定の質問者の具体的な提案事項に密接に関わる場合は、当該質問者にのみ電子メールで回答する。また、質問の内容によっては回答しないことがある。

URL：：https://www.miyagi-ipa.jp/ictikusei_zigyous.html

4 提出書類に関する事項

(1) 提出書類及び部数

次の書類を郵送又は持参により提出すること。

イ 参加表明書兼企画提案書（以下「企画提案書」という。作成要領は本書5のとおり。）

1部

ロ 見積書及び積算内訳 1部

ハ 提出する法人等の名称、代表者名、所在地、連絡先等が確認できるもの 各1部

(2) 提出期限

令和6年12月17日（火）午後5時まで（必着）

(3) 提出先

宮城県高度情報化推進協議会事務局
980-8570 宮城県仙台市青葉区本町3丁目8-1
宮城県企画部デジタルみやぎ推進課内
E-Mail : mipa@pref.miyagi.lg.jp

5 企画提案書に関する事項

(1) 様式等

企画提案書の様式は任意とするが、「企画提案書標準様式」(別紙)に準じて作成すること。
なお、様式に書ききれない場合は、適宜枚数を増やすこと。

(2) 提案項目

次の項目について提案すること。

なお、企画提案時に確定できない事項(日程、場所、スケジュール等)については、現時点の案であることを記載し、契約締結後に調整することも可とする。

イ 出前プログラミング講座等の企画運営等

(イ) 出前プログラミング講座等の企画運営について

- ・開催日程
- ・開催方法(集合開催、オンライン開催等)
- ・開催場所(市区町村名、施設候補等及び会場レイアウト)
- ・内容(回数、対象者及び人数、教材、講座内容)
- ・運営体制

(ロ) 効果的な広報宣伝の展開について

- ・受講者の募集
- ・宣伝方法

ロ 業務処理体制等

(イ) 総括責任者及び業務担当者

当該業務を実際に担当する者について記入すること。

(ロ) 業務処理体制

当該業務を処理するに当たっての組織体制について記入すること。また、業務の一部を再委託するなど、連携する外部事業者等がある場合は、その連携内容についても記入すること。

ハ スケジュール

契約から完了までのスケジュールについて、宮城県高度情報化推進協議会との契約締結に向けた協議期間を含め、関係先との協議や調整、必要とされる許認可等の手続き、イベント告知・宣伝、参加者等の募集、イベント運営、実績報告書の作成など、業務の一連の流れが分かるように記入してください。

なお、契約締結時期は1月中旬頃を予定しています。

ニ 類似業務の実績の有無

同様のプログラミング講座の実績の有無(実績がある場合はその内容等)を記入してください。

5 審査に関する事項

(1) 審査方法

宮城県高度情報化推進協議会事務局にて提出された企画提案書を基に書類審査を行うものとする。

(2) 審査結果

審査後、各応募者に通知する。

受託候補者名はホームページ等で公表する。

なお、審査結果に関する問い合わせ、異議申し立ては、一切受け付けないこととする。

(3) 審査基準

| 審査項目・審査の視点 | | 配点 |
|--|--|-----|
| 総合的な企画力 | | 200 |
| ・業務目的を踏まえた企画になっているか。 | | |
| ・多くの県民の参加が見込める企画になっているか。 | | |
| ・独自性、創造性をもった企画になっているか。 | | |
| ・デジタル人材育成に効果的な内容となっているか。 | | |
| ・広報宣伝に工夫のある企画になっているか。 | | |
| 提案内容の実現性 | | 200 |
| ・運営体制は、適切にスタッフが配置されるなど十分なものとなっているか。 | | |
| ・業務処理体制等は、業務処理にあたっての組織体制や外部機関との連携など、十分なものとなっているか。 | | |
| ・無理のない業務スケジュールになっているか。 | | |
| ・当該業務の円滑な実施が期待できる過去の実績等があるか (総括責任者および業務担当者の実績を含む) | | |
| ・安全面や衛生面は十分なものとなっているか。 | | |
| 経費の効率的な活用に関する項目 | | 100 |

6 その他の事項

(1) 応募費用、応募書類に関する取り扱いは、次のとおりとする。

イ 応募に係る一切の費用は、すべて応募者の負担とする。

ロ 提出期限以降における企画提案書の差し替え及び再提出は認めないものとする。

ハ 提出書類は返却しないものとする。

ニ 提出書類に係る著作権は、各応募者に帰属する。

ホ 提出書類は、本業務に関わる業務に用いる場合は、宮城県高度情報化推進協議会がこれを無償で複製し、使用することができることとする。

(2) 企画提案書提出後に辞退する場合は、事前に連絡の上、書面により辞退届（様式は別途指示する。）を提出すること。

(標準様式)

年 月 日

宮城県高度情報化推進協議会 会長 殿

所在地
商号又は名称
代表者職氏名 印

担当者氏名
連絡先電話番号
連絡先メールアドレス

※複数事業者による共同提案の場合は、代表構成員について記入

令和6年度宮城県高度情報化推進協議会 ICT人材育成事業 参加表明書兼企画提案書

「令和6年度宮城県高度情報化推進協議会 ICT人材育成事業」における企画提案（以下「本企画提案」という。）に当たって、本企画提案等により直接又は間接に知り得た秘密について、下記の事項を遵守することを誓約し、本企画提案への参加を表明する。

1 遵守事項

- (1) 第三者に漏らさないこと。
- (2) 漏洩しないよう管理を徹底すること。
- (3) 複製又は複写しないこと。
- (4) 企画提案以外の目的に使用しないこと。
- (5) 委託業者として選定されなかった場合は、速やかに秘密に関わる書面を破棄又は削除すること。

2 構成員（複数事業者による共同提案の場合のみ記入）

企業連合等の名称：

| 代表構成員 | |
|--|-------|
| 宮城県高度情報化推進協議会 会長 殿 | |
| 「令和6年度宮城県高度情報化推進協議会 I C T人材育成事業」における企画提案について、本届出書記載のとおり合同で参加する。 | |
| なお、参加に当たっては、代表構成員として各構成員を取りまとめ、宮城県に対する企画提案、見積及び契約に伴う手続きに係る一切の責任を負うものとする。 | |
| | 年 月 日 |
| 住所（所在地） | |
| 商号又は名称 | |
| 代表者職氏名 | 印 |
| 構成員 1 | |
| 宮城県高度情報化推進協議会 会長 殿 | |
| 「令和6年度宮城県高度情報化推進協議会 I C T人材育成事業」における企画提案について、本届出書記載のとおり合同で参加する。 | |
| なお、参加に当たっては、代表構成員と連帯して責任を負うものとする。 | |
| | 年 月 日 |
| 住所（所在地） | |
| 商号又は名称 | |
| 代表者職氏名 | 印 |
| 構成員 2 | |
| 宮城県高度情報化推進協議会 会長 殿 | |
| 「令和6年度宮城県高度情報化推進協議会 I C T人材育成事業」における企画提案について、本届出書記載のとおり合同で参加する。 | |
| なお、参加に当たっては、代表構成員と連帯して責任を負うものとする。 | |
| | 年 月 日 |
| 住所（所在地） | |
| 商号又は名称 | |
| 代表者職氏名 | 印 |

3 企画提案

- (1) 出前プログラミング講座等の企画運営等
イ 出前プログラミング講座等の企画運営について
- ・開催日程

- ・開催方法（集合開催、オンライン開催 等）

- ・開催場所（市区町村名、施設候補等及び会場レイアウト）

- ・内容（回数、対象者及び人数、教材、講座内容）

- ・運営体制

- ロ 効果的な広報宣伝の展開について
- ・受講者の募集・宣伝方法

(2) 業務処理体制等

イ 総括責任者及び業務担当者

| 総括責任者 | 業務担当者 | |
|-------|-------|-------|
| 氏名： | 氏名： | 氏名： |
| 役職： | 役職： | 役職： |
| 経験年数： | 経験年数： | 経験年数： |
| 主な実績： | 主な実績： | 主な実績： |

ロ 業務処理体制

(3) スケジュール

4 類似業務の実績の有無

(1) 実績の有無：

(2) (実績有の場合) 実績

| | | | |
|--------|----------------------------|------|----|
| 事業年度 | | | |
| 事業名 | | | |
| 受託金額 | 千円 | 総事業費 | 千円 |
| 事業実施場所 | | | |
| 事業概要 | | | |
| その他 | (事業の特徴やアピールポイントを記載してください。) | | |